

令和元年度畜産女性経営者育成強化事業に係る  
畜産女性サポート力強化研修会（愛媛県開催）

意見交換会概要

テーマ①

**「女性の経営参画に向けて、畜産女性をとりまく周囲のサポートやグループ活動における課題や必要な取組」**

【話題提供：Food Design アトリエやの 代表 やのくにこ 様】

県内の規格外のトマトを活用して、トマトの加工品や農家レストランを始めた県内のグループを事例に以下のように意見を述べた。

- ・グループを引っ張っていくやる気のあるリーダーがいれば事業は成功する、楽しそうに活動していれば仲間がふえる。
- ・初めは好意的に思っていなかった周囲の人も、事業が成功したことによって態度が変わった。
- ・やるかやらないかで人生は決まる。人生を切りひらくために声をあげてほしい。
- ・女性は男性よりもいざというとき行動力がある。課題解決に向けて熱い思いがある。

【参加者の意見（アンケート回答も含む）】

- ・愛媛県内では男性優位の考え方がいまだにある。重要なことは夫が前に出ないと進まない。女性が要望を出してもなかなか聞いてもらえない。しかし、グループ活動を通して国や関係機関の人脈が広がり、夫や家族が一目置くようになった。夫や関係機関に対抗していくためには情報を自分から取りに行く必要がある。
- ・女性の方がいざというときに行動力があり、課題解決に向けて熱い思いがある。
- ・外へ出やすくなるように、女性自身が周り人へ配慮する。
- ・交通費が大きな出費になるため、研修会に参加するための旅費の補助。
- ・経営の知識がないと夫と対等に話すことができないので経営に関する勉強会の開催。
- ・仲間づくり又はコミュニケーションが必要。
- ・女性の発想や発言をしっかりと聞いてもらえる場が必要。
- ・友人同士の誘いよりは畜産会や協会、公社から直接女性宛てに案内をすれば、堂々と出掛けられる。
- ・各県での後押しや家族の協力。
- ・男性の理解と包容力。
- ・実際に経営参画している良い事例を男女問わず知ってもらう。

- ・女性側の意識改革。
- ・周囲の意見、助言に耳を傾ける。
- ・法律、予算等を学びつつ、実際の事業計画等をつくり、しっかりとしたものを掲示しながら実施できるようなサポートが必要と思う。”
- ・情報発信と情報収集すること。
- ・本人の本気度も大事。
- ・家の仕事で給料をもらえるシステムにしてくれるとよい。